

(公財)後藤・安田記念東京都市研究所

(旧・東京市政調査会)

第39回『都市問題』公開講座

## 「女性の活躍推進」の虚実

2014年10月25日(土) 13:30~16:30

日本プレスセンター 10階ホール

(〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-1)

### 基調講演

竹信 三恵子 氏 (ジャーナリスト、和光大学教授、NPO法人官製ワーキングプア研究会理事、NPO法人アジア女性資料センター理事)

### パネルディスカッション

伊藤 和子 氏 (弁護士、ヒューマンライツ・ナウ事務局長)

海老原 嗣生 氏 (株式会社ニッチモ代表取締役、リクルートキャリアフェロー)

鴨 桃代 氏 (全国コミュニティ・ユニオン連合会初代会長、なのはなユニオン委員長)

東海林 智 氏 (毎日新聞記者)

湯澤 直美 氏 (立教大学コミュニティ福祉学部教授、「なくそう!子どもの貧困」全国ネットワーク共同代表)

西村 美香 氏 (成蹊大学法学部教授) <司会>

参加費: 無料

参加申込み: 後藤・安田記念東京都市研究所ホームページ (<http://www.timr.or.jp>) からお申込みください。

申込み期限: 2014年10月23日(木)

※満席となりしだい受付を終了しますので、お早めにお申込みください。

問合せ先: 後藤・安田記念東京都市研究所 研究室 TEL: 03-3591-1261、FAX: 03-3591-1279

『都市問題』公開講座は、公益財団法人後藤・安田記念東京都市研究所(旧・財団法人東京市政調査会)の発行する月刊誌『都市問題』の特集などから時宜に適ったテーマを選び開催しています。

第39回は次のような趣旨により、『女性の活躍推進』の虚実をテーマとして開催いたします。多数の方々のご参加をお待ちしております。

### 【開催趣旨】

安倍政権は成長戦略で「女性の活躍推進」を謳っている。しかし、職場では女性は安くて便利な労働力として扱われがちであり、雇用自体が不安定である。家庭では、性別による役割分担が依然として存在する。女性の社会進出を促す制度的条件は脆弱といえよう。真に女性が社会的に活躍するために、いま何が必要とされているのか。